

**木曾広域連合 平成 30 年度 第 1 回介護保険事業策定懇話会、
地域包括支援センター運営協議会、地域密着型サービス運営委員会（議事録）**

日 時：平成 30 年 7 月 25 日（水）14：30～15：00

場 所：上松町公民館 大会議室

出席者：木曾町 平井委員、古幡委員、上松町 大脇委員、南木曾町 植村委員、黒木委員、木祖村 畑中委員、
王滝村 畑中委員、大桑村 池口委員、佐藤委員、各町村地域包括支援センター職員、木曾保健福祉事
務所職員、木曾広域連合職員

1. 開会

2. 会長挨拶、副会長挨拶

3. 議事

(1) 介護保険事業計画策定懇話会

①住民説明会の結果について (資料 1)

②平成 29 年度の介護保険事業給付実績について (資料 2)

③介護保険施設利用の状況調査の結果について (資料 3)

④特別養護老人ホームの入所希望者調査の結果報告 (資料 4)

(委員) 木曾郡で要介護 3 が 43 人いる。今後制度改正に伴い、特養への入所が制限される可能性はあるか。
(事務局) 制度改正により平成 27 年から要介護 2 以下の人は基本的に入所できない。これにより待機者の
数は減っているが、要介護 3 は、要介護 4・5 に比べると症状が軽いため、順番からするとなかなか施設
へ入所出来ない状況がある。待機者は県全体から見れば少ない方だが、それでも在宅のみで 55 人が待っ
ている。今回の調査には含まれていないが、グループホームや老人保健施設で待機している方も数多くい
る。この状況を解消するために特養を増やせばと考えるかもしれないが、木曾は既に他地域に比べて施設
割合が高く、全体のバランスを考えると施設を増やすことは難しい。待機者を解消したいが、現状では対
応することは難しい。

(2) 地域包括支援センター運営協議会

①平成 29 年度地域支援事業の事業実績 (資料 5)

②平成 30 年度地域支援事業の事業計画 (資料 6)

(委員) インセンティブ交付金の配点配分はどのようになっているのか。町村の取組みが非常に熱心で感心
している。その中でも木祖村は、住民説明会への参加者が多く熱心である。そういう町村に配分されるな
どあるのか。また、報奨金制度は、配点配分が高いところをきちんとやっていけば、全体が上がっていく
のではないか。

(事務局) 国は、一生懸命対応している自治体にお金を回したいと考えた上で、この制度を作ったと思う。
仕組みとしては、国の指標に基づき配点される。今年初めてできた制度で、広域連合の場合はどうに
お金が回ってくるか現時点では不明な点が多い。

(3) 地域密着型サービス運営委員会

①地域密着型サービス利用者数について (資料 7)

②地域密着型サービスの事業変更について (資料 8)

(4) その他

(委員) 介護保険創設当時から携わってきたが、要支援者に対するサービスの低下など、30 年もたたない
うちに、このような状況になっている。今後について、国はどのように考えているのか。

(事務局) 国は、制度開始当初はどんどん使ってほしいということで進んでいた。しかし給付費の大きく伸びたことから、平成 18 年から各地域の実情に応じた地域密着型サービスや、小規模な事業所を開設するようにと進んでいる。また平成 27 年から総合事業を始め、要支援 1・2 の人に対するサービスの一部は総合事業に移している。国は、専門職は介護のプロとして介護度の重い方を看て、介護度の軽い方は地域の支え合いにより見るようにと考えている。公助を中心に考えていたものを、自助と互助と共助ということでお互い様だとか、地域で考えてほしいという姿勢になっている。高齢者人口の増加と国の財政が厳しいことが理由ではないか。

(委員) 最初の理念と変わってきているため、このままでは行き詰ってしまう気がする。

(事務局) 利用者の負担についても、当初 1 割だったのが、今年 8 月から 3 割の方も出るなど、負担を増やす方向になっている。介護保険は 3 年に一度制度を変えながら進んでいるため、平成 33 年度になれば、また違った方向になることも考えられる。3 年間で大きく変わるため、特に小規模の事業所は非常に厳しい状況が続いている。木曾のような介護資源が少ない中で、事業所ががんばっている状況は分かるが、国の制度というのもあって、いかんともしがたいジレンマがある。

(委員) 保険料だが、ある程度までは許容できるが、どんどん保険料あげていったら大変なことになる。木曾は保険料で何番目くらいに入っているのか。

(事務局) 長野県平均が 5,596 円、全国平均が 5,896 円。全国平均よりは低い、長野県平均よりは高いというのが木曾の位置である。

(委員) 長野県よりも全国平均の方が高いのか。

(奥牧) 全国平均は長野県よりも高い。地域によって差が出ており、低いところは 5,000 円を切るが、高いところは 7,000 円を超えている。サービスを利用する人が多い地域は結果的に高くなる。木曾のように高齢者人口の割合が高いところは、サービスを利用する方も多くなるためどうしても高くなってしまう。

4. 閉会